

CMAA.Construction-Manager.v2026-05-18.q23

試験コード:	Construction-Manager
試験名称:	Certified Construction Manager (CCM)
認定資格:	CMAA
無料問題数:	23
バージョン:	v2026-05-18
アクセス数:	104
ページビュー数:	230
https://www.jpnpdf.com/CMAA.Construction-Manager.v2026-05-18.q23-mondaishu.html	

最新問題: 1

浮動小数点数、日付、期間などがその例です。

- A. スケジュール要素。
- B. スケジュールパラメータ。
- C. 制約。
- D. 論理要素。

Answer: ([解答を表示する](#))

CMAA 建設管理実務基準 (SOP) の第 4 章「時間管理」によれば、スケジュールパラメータはプロジェクトアクティビティの時間ベースの特性を定義および制御する定量的なデータまたは属性です。

CMAA は次のようなパラメータを識別します。

日付（開始と終了）

期間（アクティビティを実行する予定時間）

フロートまたはスラック（スケジュール内で利用可能な時間の柔軟性）

これらは、構造的な論理や関係性ではなく、測定可能なスケジュール特性を定義するため、基本的な「パラメータ」です。対照的に、「論理要素」はアクティビティ間の依存関係を指し、「制約」は制限または条件を課します（「までに終了する必要がある」または「それより早く開始してはならない」など）。

したがって、float、date、duration はスケジュールパラメータの例です。

参考資料（CMAA ドキュメント）：

CMAA建設管理実務基準2010年版、第4章「時間管理」、セクション：「スケジュールの基礎」。CMAA CM学習ガイド、時間管理ドメイン、目標4.2：「スケジュールの要素とパラメータを特定する」

最新問題: 2

企業オフィス本部の改修における設計審査プロセスでは、CMは設計者の提出物を定期的に審査する必要がある、審査には以下の内容が含まれる。

- A. 予算、スケジュール、および価値エンジニアリングのレビュー。
- B. 範囲、構築可能性、入札可能性のレビュー。
- C. 構築可能性、入札可能性、および操作性のレビュー。
- D. 構築可能性、スケジュール、および保守のレビュー。

Answer: C (メッセージを残す)

CMAAの品質管理部門によると、CMは品質を向上させ、設計関連の問題を最小限に抑えるために、設計段階の徹底的なレビューを実施する責任があります。これらのレビューでは、プロジェクトの建設可能性、入札可能性、運用可能性を評価する必要があります。

SOP ではこれらを次のように定義しています。

設計審査は、設計が効率的に建設できることを確認するための施工性、設計が明確かつ競争力のある入札に繋がることを確認するための入札性、そして施設が意図したとおりに運用 維持管理できることを確認するための運用性について実施する必要があります。」この3つの審査により、設計は高品質な建設をサポートするだけでなく、長期的な機能性も確保されます。

参考文献:

CMAA 建設管理実務基準、2010 年版、第 4 章 - 品質管理、セクション: 設計フェーズのレビュー」、pp. 41-43。

CMAA 学習ガイド、品質管理ドメイン、目標 4.2。

最新問題: 3

設計前の段階にある新しいプロジェクトの CM チームは、気候耐性戦略を計画しています。

このプロセスにおいてチームにとって最適な最初のステップは次のどれですか？

- A. 関連するデータとレポートを収集します。
- B. サードパーティ認証を確立します。
- C. QA/QC 仕様を確立します。
- D. 委託エージェントを雇います。

Answer: A (メッセージを残す)

正確な抜粋からの包括的かつ詳細な説明：

CMAA建設マネジメント実務基準 (SOP)の第8章「持続可能性と環境管理」によれば、初期段階の持続可能性とレジリエンス計画は、データ収集と評価から始める必要があります。このステップは、設計戦略、リスク軽減、パフォーマンス目標に関するその後の意思決定のための事実に基づく基盤を確立します。

CMAA は次のように述べています。

計画段階および設計前段階では、CM は気候条件、環境リスク、およびサイト固有の要因に関する利用可能なデータとレポートを収集および確認することで、所有者と設計チームを支援する必要があります。

これらのデータは、プロジェクトの範囲に統合された持続可能な目標と回復力対策の開発に役立ちます。」この初期作業には通常、次のような情報の収集が含まれます。

- * 地域の気候予測と洪水氾濫原データ。

- * 過去の気象現象と環境影響調査。

- * 敷地の地形、土壌、水文学レポート。

- * ユーティリティの可用性、エネルギー使用プロファイル、および適用される規制要件。

環境と現場の状況を包括的に理解して初めて、チームは認証経路 (LEED、Envision など) を適切に評価したり、品質仕様を開発したり、コミッショニング エージェントなどの専門コンサルタントを雇用したりできるようになります。

したがって、設計前の段階で CM チームにとって最善の最初のステップは、その後のすべての気候耐性と持続可能性戦略の基礎となる関連データとレポートを収集することです。

参考資料 (CMAA 建設マネージャー文書 / 学習ガイド) :

- * CMAA 建設管理実務基準、2010 年版、第 8 章 - 持続可能性と環境管理、セクション: プロジェクト初期段階の活動」、78 ~ 80 ページ。

- * CMAA CM 学習ガイド、持続可能性と環境管理ドメイン、目標 8.1:

回復力と持続可能性の戦略を策定するために、計画段階と設計前段階で環境データの収集と評価をサポートします。」

最新問題: 4

ある省庁のCM（最高責任者は、遠隔地にある大規模で複雑な多層階の高セキュリティビルの建設を監督しています。ビルの最上部には、暗号化された信号送信機として機能する特殊な尖塔が設置されていました。建設が完了し、請負業者が撤去したところ、信号送信機が信号を送信していないことが判明しました。オーナーの品質管理計画では、送信機の機能試験が義務付けられていましたが、請負業者は適切な性能を示す試験結果を示していません。撤去費用は誰が負担するのでしょうか？

A. レコードデザイナー

B. 代理店CM

C. 請負業者

D. 所有者

Answer: ([解答を表示する](#))

CMAAの契約管理および品質管理に関する実務基準では、請負業者は契約書類（オーナーの品質管理計画を含む）に定義されているすべての必要な試験と成果物を実施する契約上の義務を負っています。必要な試験（特殊送信機の機能性能試験など）が契約上の要件を満たさない場合、または文書化されていない場合、契約で別途規定されていない限り、コンプライアンス確保（再移動を含む）のリスクと費用は、通常、請負業者が負担します。

CMAA SOPは、建設マネージャー（CM）が請負業者が試験、検査、および検収プロトコルを遵守していることを確実にしなければならないこと、そして未解決の不適合は請負業者の責任であることを強調しています。CMはこれらの要件を調整・実施しますが、請負業者が必要な性能試験を実施できなかった場合の再配置費用を負担することは通常ありません。

したがって、送信機を修正または再テストするための再移動コストは請負業者の責任となります。

最新問題: 5

採用プロセス中に性別に基づく差別があったことが証明された場合、規則違反によりCCM資格を失う可能性があります。

- A. 所有者の多様性要件。
- B. 所有者の契約要件。
- C. CMAA 職業行動規範。
- D. CMAA 実務基準。

Answer: C (メッセージを残す)

CCMの職務条件、行動規範、懲戒規定では、職務条件および行動規範に違反した者はCCMの資格を取り消される可能性があるとして規定されています。職務条件および行動規範は、CCMが従うことに同意する職業上の行動規範 または職業倫理規範)です。

採用における性別に基づく差別などの差別は職業倫理基準に違反するものであり、職業倫理規範の下では「非専門的または非倫理的な行為」とみなされます。

最新問題: 6

CMIは、プロジェクトの早期段階で発生する可能性のある影響や予期せぬ問題を軽減するのに支援するのが理想的です。

- A. 構築フェーズ。
- B. 構築後のフェーズ。
- C. 設計フェーズ。
- D. 設計前の段階。

Answer: D (メッセージを残す)

CMAA 建設管理実務基準によれば、設計前の段階で建設マネージャーが早期に関与することで、プロジェクトの結果に影響を与え、リスクを軽減する最大の機会が得られます。

CMAAでは、事前設計段階を、CMがオーナーによるプロジェクトの範囲、予算、スケジュール、パフォーマンス基準の定義を支援する段階と定義しています。SOPでは次のように述べられています。

建設マネージャーは可能な限り早期、できれば設計前段階から関与する必要があります。そうすることで、潜在的なリスク、スコープのギャップ、そして施工性に関する問題を設計段階の前に特定し、軽減することができます。」早期にリスクに対処することで、CMはオーナーが後々のコストのかかる変更やスケジュールへの影響を回避するのに役立ちます。プロジェクトが設計段階または建設段階に達すると、リスク軽減の機会はさらに限られてきます。

参考資料 (CMAA ドキュメント) :

CMAA建設管理実務基準、第2章「プロジェクト管理」、セクション：設計前段階」。CMAA CM学習ガイド、プロジェクト管理ドメイン、目標2.2：潜在的なプロジェクトリスクを早期に特定し、軽減する」。

最新問題: 7

契約管理には、図面、仕様、および実施計画が含まれますが、これに限定されません。

- A. 標準。
- B. オーナーの作業範囲。
- C. 許可します。
- D. ライセンス。

Answer: ([解答を表示する](#))

CMAA実務基準（第章 契約管理」）では、契約管理におけるCMの役割には、図面、仕様書、および適用可能な基準の実施計画が含まれると規定されています。

契約管理には、図面、仕様書、基準、および契約要件を実施するための手順の確立と維持が含まれます。」基準は、建設が定められた技術基準と性能基準を満たすことを保証します。CMは、実行段階において品質とコンプライアンスを維持するために、これらの要素を統合する必要があります。

参考資料（CMAA 建設マネージャー文書 / 学習ガイド）：

CMAA建設マネジメント実務基準2010年版、第6章 契約管理」、セクション 契約実施計画」。CMAA CM学習ガイド、契約管理ドメイン、目標6.1：図面、仕様、基準を含む契約要件を計画し、実施する。」

最新問題: 8

建設会社の主任見積担当者は、面積や単価といった既知のプロジェクト特性に基づいて見積りを提出するよう求められます。見積担当者はどの手法を用いる可能性が最も高いでしょうか？

- A. 概念的な見積もり
- B. パラメトリック推定
- C. ボトムアップ見積もり
- D. 類似推定

Answer: ([解答を表示する](#))

CMAA コスト管理セクションでは、パラメトリック見積りを次のように定義しています。

プロジェクトまたはコンポーネントのコストを、コストパラメータ（平方フィートあたりのコスト、ユニットあたりのコスト、リニアフィートあたりのコストなど）を既知の数量または測定可能なプロジェクト特性に適用することで決定する見積り方法。」このアプローチは、通常、設計情報が限られているものの、プロジェクトパラメータ サイズ、タイプ、場所などが既知の初期設計段階で使用されます。ベンチマークや予算策定のための信頼性が高く、再現性の高い見積り方法を提供します。

概念的な見積りは、非常に予備的なデータまたは類似の過去のプロジェクトに依存しますが、ボトムアップ見積りでは詳細な数量積算が必要であり、後の設計段階で使用されます。類似見積りでは、特定のコストパラメータではなく、完了したプロジェクトとの直接的な比較を使用します。

したがって、正解は B. パラメトリック推定です。

参考文献:

CMAA 建設管理実務基準 2010 年版、第 4 章 ロスト管理」、セクション: 見積り手法」。CMAA CM 学習ガイド、コスト管理ドメイン、目標 4.2: 測定可能なパラメータに基づくパラメトリック見積り手法を適用する」

最新問題: 9

建物情報モデリング (BIM) に関して CM が取るべき推奨アプローチを最もよく説明している記述は次のどれですか。

- A. CM は、オーナーが BIM の使用を検討していることを確認する必要があります。
- B. CM は BIM の使用を推奨すべきではありません。
- C. CM はオーナーに BIM の使用を要求する必要があります。
- D. 所有者から要求されない限り、CM は BIM について話し合うべきではありません。

Answer: (解答を表示する)

CMAA実務基準の最新版では、BIMを含む技術管理はCMの助言的役割の一部として認められています。CMは、施主がBIMをツールとして検討していることを積極的に確認し、そのメリットとリスクを評価し、必要に応じて計画に組み込む必要があります。しかし、CMは施主の同意なしにBIMの使用を一方的に強制または義務付けたり、その潜在的なメリットについて沈黙したりすべきではありません (つまり、Dは消極的すぎます)。また、全面的に拒否すること (B)は、現代の実務慣行に反します。

したがって、CM がオーナーに BIM を検討するよう促し、その利点と限界について教育し、特定のプロジェクト コンテキストで BIM を採用するかどうか、またどのように採用するかをオーナーが決定できるように支援するというスタンスが推奨されます。

最新問題: 10

CM はオーナーの代理人として、自治体の新しい設計施工型シティ モール プロジェクトのために現場建設管理サービスを提供しています。

州は、1,000万ドルを超えるすべてのプロジェクトに40時間のバリューエンジニアリング (VE) ワークショップの実施を義務付けています。市長が市の公共事業局長に強調するVEプロセスに関する重要な論点は何ですか？

- A. ライフサイクルとメンテナンスコストは考慮する必要はありません。
- B. 範囲の縮小により、プロジェクト全体の予算が削減されます。
- C. 機能と代替ソリューションに関する多分野にわたるレビュー。
- D. 現時点では設計施工チームとのインターフェースは必要ありません。

Answer: C (メッセージを残す)

バリューエンジニアリング (VE) は、機能、コスト、ライフサイクルパフォーマンスの関係を最適化することで価値を向上させることを目的としています。CMは、VEとはプロジェクトの機能と代替設計ソリューションを複数の分野から検討し、基本的な性能を犠牲にすることなくコストを削減することであると強調します。適切なVEワークショップでは、複数の分野からの参加者が機能をレビューし、代替案を特定し、変更を提案します。

誤った選択肢は次のとおりです。

A は間違っています。ライフサイクルとメンテナンスのコストを考慮する必要があるからです。VE は初期コストだけでなく、長期的なコストも考慮する必要があります。

C は単純です。範囲の縮小は 1 つの可能な結果ですが、VE は単に範囲を削減するのではなく、より低コストで機能性を維持するための代替案を検討します。

D は不正解です。設計施工チームとの連携が不可欠であり、VE は DB チームを関与させて、提案された変更が実装可能かつ統合可能であることを確認する必要があります。

最新問題: 11

現在の建設市場は非常に活況を呈しており、業者や下請け業者は入札するプロジェクトを非常に厳選しています。プロジェクトの構想段階から広告掲載準備が整った段階まで、市場環境が大きく変化した場合、オーナーにはどのような選択肢があるのでしょうか？

A. プロジェクトを宣伝する時期において、市場の状況は考慮されるべきではありません。

B. 広告を1年間延期します。

C. プロジェクトを宣伝し、最低入札者に授与します。

D. 現在の市場状況の影響を考慮し、プロジェクト戦略を修正します。

Answer: D (メッセージを残す)

CMAAは、CMとオーナーに対し、非現実的な計画に固執するのではなく、変化する市場状況に柔軟に対応することを推奨しています。オーナーとCMは、請負業者の可用性、市場価格の上昇、リスクといった外部要因を継続的に監視し、それに応じて調達と戦略を調整する必要があります。市場が大きく変化している場合、盲目的に A または C のように) 進むと、入札の失敗やコスト超過につながる可能性があります。延期 (オプション B) も選択肢の一つですが、一定期間 (1年間) 延期することは柔軟性に欠け、リスクを伴います。CMAA が提唱する適応性の高いプロジェクト管理とリスク軽減に合致する賢明な選択肢は、現在の市場状況の影響を考慮し、プロジェクト戦略を見直すことです。

最新問題: 12

ACMのエージェントは、契約上の安全要件の作成を通じてオーナーを支援しました。請負業者の安全に関する提出書類をレビューすることで、CMは

A. 提出物が、発生する可能性のあるすべての現場状況をカバーしていることを証明します。

B. 請負業者の落下防止プログラムを承認します。

C. 契約仕様が満たされているかどうかを判断します。

D. サイトの安全性に対する責任と賠償責任を受け入れます。

Answer: C ([メッセージを残す](#))

CMAA 実務基準の第7章「安全管理」では、安全に関する提出書類の審査における建設管理者の役割は、請負業者の安全プログラムが契約および規制の要件に準拠していることを確認することに限られており、安全プログラムを認証または承認するものではないと規定されています。

CMAA は次のように明確にしています:

「建設マネージャーによる安全に関する提出書類の審査は、請負業者の計画が契約書類に定められた要件を満たしていることを確認することを目的としています。CMは現場の安全について責任を負うものではありません。」したがって、CMの義務は契約遵守の審査と判断であり、承認や認証ではなく、ましてや責任の引受ではありません。

参考文献:

CMAA建設管理実務基準、第7章 - 安全管理、セクション:

「請負業者の安全責任」69～71ページ。

CMAA CM 学習ガイド、安全管理ドメイン、目標 7.3: 契約要件に準拠しているかどうか、請負業者の安全計画を確認する。」

最新問題: 13

プロジェクトの設計段階において、オーナーは予算上の懸念から設計チームに緩和戦略の策定を依頼しました。調達プロセスにおいて、代理店CMIはオーナーに対し、以下の点を考慮するよう助言する必要があります。

- A. 入札書類に時間と材料の代替を組み込む。
- B. 入札書類に代替案の追加/削減を組み込む。
- C. 入札書類内のフェーズ代替を評価します。
- D. 入札書類内のスケジュール代替を評価します。

Answer: ([解答を表示する](#))

CMAA実務基準（第3章「コスト管理」）では、潜在的な予算変動を管理するための一般的な戦略として、代替案の追加/減額が挙げられています。標準操作手順（SOP）では次のように説明されています。

「追加型と減算型の両方の代替案は、入札時または交渉時に利用可能な資金に合わせてプロジェクトの範囲を調整する柔軟性を提供します。」これにより、オーナーは主要な設計意図を維持しながらプロジェクトコストを管理できます。時間と材料に基づく代替案は一般的な入札メカニズムではなく、フェーズまたはスケジュールに基づく代替案は予算の軽減に直接対処するものではありません。

参考資料（CMAA 建設マネージャー文書 / 学習ガイド）:

CMAA建設マネジメント実務基準2010年版、第3章「コスト管理」、セクション「設計段階のコスト管理と代替案」。CMAA CM学習ガイド、コスト管理ドメイン、目標3.2: 代替案、手当、予備費を含むコスト管理戦略を策定する」

最新問題: 14

あるプロジェクトマネージャーが、新しい交通機関の駅の建設プロジェクトに携わっています。このクライアントは、これまで代理店によるCM（コンサルテーション・マネジメント）を利用したことがありません。プロジェクトマネージャーは、クライアントと協力して、プロジェクトの範囲、予算、スケジュール、環境条件、そして利用する基本システムを明確にしたいと考えています。クライアントと協力してプロジェクト要件を定義する上で、最も役立つのは次のうちどれでしょうか？

- A. 品質管理計画
- B. プロジェクト手順マニュアル
- C. キックオフパートナーシップミーティング
- D. プロジェクト管理計画

Answer: D ([メッセージを残す](#))

正確な抜粋からの包括的かつ詳細な説明：

CMAA建設マネジメント実務基準（SOP）の第2章「プロジェクトマネジメント」によれば、プロジェクトマネジメント計画書（PMP）は、プロジェクトの実施、監視、および管理方法を定義する基礎文書です。これは、CMとオーナーがプロジェクトの範囲、予算、スケジュール、品質目標、環境および運用条件について合意を形成するための重要な管理ツールとして機能します。

CMAA は次のように述べています。

プロジェクトマネジメント計画書は、プロジェクトの目的、組織構造、責任、コミュニケーションプロトコル、そしてコスト、スケジュール、品質、スコープの管理方法を定義した単一の包括的な文書です。これは、オーナーおよびその他のプロジェクト関係者との共同作業によって作成されます。」このシナリオでは、クライアントがCMプロセスに不慣れであるため、プロジェクトマネジメント計画書は、オーナーを早期に関与させ、期待を明確にし、すべてのプロジェクト決定の基礎を確立するための最も効果的なフレームワークを提供します。

* オプション A（品質管理計画）は、プロジェクト全体の定義ではなく、品質基準を維持および検証する手順のみに焦点を当てています。

* オプション B（プロジェクト手順マニュアル）では、詳細な管理および通信手順が概説されていますが、PMP に従属するものです。

* オプション C（キックオフ パートナー ミーティング）は関係構築に役立ちますが、これは単一のイベントであり、範囲、予算、またはシステムを定義する正式なドキュメントではありません。

したがって、プロジェクト管理計画（D）は、クライアントと連携し、すべての基本的なプロジェクト要件を定義するための最も便利なツールです。

参考資料（CMAA 建設マネージャー文書 / 学習ガイド）：

* CMAA 建設管理実務基準、2010 年版、第 2 章 - プロジェクト管理、セクション: プロジェクト管理計画（PMP）」、21 ～ 23 ページ。

* CMAA CM 学習ガイド、プロジェクト管理ドメイン、目標 2.1: 所有者および関係者と連携してプロジェクト管理計画を策定および実装し、範囲、スケジュール、コスト、および品質のパラメータを定義します。」

最新問題: 15

プロジェクトに BIM を適用する場合、交差するボリュームを検索して干渉をチェックする方法はどれですか？

- A. BIM統合
- B. パラメトリックモデリング
- C. 仮想設計 構築 (VDC)
- D. 衝突検出

Answer: ([解答を表示する](#))

BIM分野における衝突検出とは、ソフトウェアがモデルを分析し、異なる建築要素またはシステム間の幾何学的な干渉、つまり重なり合ったり交差したりするボリュームを検出するプロセスです。この手法は、建設前に空間設計における矛盾（例えば、配管と梁の交差など）を明らかにすることで、現場でのコストのかかる修正を回避するのに役立ちます。

他のオプションはいずれも、交差するボリュームの検出に特に対応していません。

BIM 統合とは、異なる分野のモデルを共有環境に組み合わせることであり、必ずしも競合のチェックそのものではありません。

パラメトリック モデリングは、パラメータとルールを通じてモデル ジオメトリを定義する方法ですが、本質的には衝突を検出しません。

仮想設計および建設 (VDC) は、設計/建設ライフサイクル全体にわたってデジタル モデリングとシミュレーションを使用するより広範なプロセスです。衝突検出はそのコンポーネントですが、干渉チェックの具体的な方法は「衝突検出」です。

最新問題: 16

代理店の CM は、多数の現場の課題を抱える大規模で複雑なプロジェクトの公共所有者を代表しています。

所有者は、この敷地における過去のプロジェクトにおいて、敷地条件に関する様々なクレームを数多く受けています。代理店CMは入札書類を精査し、敷地条件に関する課題は入札者にとって明確かつ十分に詳細に記載されていると考えています。本件は設計・入札・施工一括請負方式の調達です。最低入札額は次に低い入札額より10%以上低く、所有者は最低入札者が敷地条件の緩和費用を入札に含めていないことを非常に懸念しています。代理店CMはどのように対応すべきでしょうか？

- A. サイトの課題を記述した技術仕様が十分に詳細であるかどうかを設計者に確認してもらいます。
- B. 入札後の会議を開催し、すべての入札者がサイトの課題を緩和するためのコストを入札に含めたかどうかを確認します。

C. 最低入札者と入札後のインタビューを実施し、入札者がサイトの課題を明確に理解しているかどうかを判断します。

D. すべての入札を拒否し、プロジェクトを再広告するように所有者に推奨します。

Answer: A (メッセージを残す)

CMAAが推奨するオーナーのリスク軽減手法（オーナーのリスク管理にCMを活用する場合）によると、CMの役割の一つは、特に過去の現場で異なる現場条件に関するクレームが発生している場合、オーナーが現場条件と契約書類の明確性を確保できるよう支援することです。CMは、入札に先立ち、設計チームと連携し、契約書類が既知の現場リスクを適切に詳細に反映しているかどうかを確認する必要があります。

設計・入札・施工一括請負契約では、請負業者は入札の根拠として書類と仕様書に依拠します。一見最低入札額に見える金額が他の業者よりも大幅に低い場合（例10%以上低い場合）、その差から、最低入札者が現場リスク軽減策を省略または過小評価している可能性が疑われます。設計・入札・施工一括請負契約（CM）は、入札者に直接質問したり、入札後に面談を行うべきではありません。これは不公平を招いたり、調達規則に違反したりする可能性があるためです。CMが設計者と協議し、入札書類が現場の課題を適切かつ明確に説明しているかどうかを確認するのが適切な方法です。不備や不明瞭な点が見つかった場合、発注者は説明や補遺を発行したり、再募集を検討したりする必要があるかもしれません。したがって、慎重かつ契約に準拠した最初のステップは次のようになります。A. サイトの課題を十分な詳細度で記述した技術仕様を設計者に確認してもらいます。

有効な **Construction-Manager** 問題集は GoShiken.com が提供された合格しやすい Construction-Manager 試験問題集！ GoShiken.com が最新の **Construction-Manager** 試験問題集を提供しています。GoShiken.com Construction-Manager 試験問題は最新で、解答が正確でございます。最新の GoShiken.com Construction-Manager 問題集をゲットする人はこちら: <https://www.goshiken.com/CMAA/Construction-Manager-mondaishu.html> (6730%OFF問題集溶と正解付きで 30%w 特別割引コード:

Freepdfdumps)

最新問題: 17

BIMはCMにとって最も効果的です

A. 時間、安全、品質、施設の運用を管理します。

B. プロジェクトの計画、調整、および管理。

C. 図面の作成と施設管理。

D. エネルギー、コスト、施設のメンテナンス、安全性、空間データの収集。

Answer: B (メッセージを残す)

CMAA の実践基準と CMAA の建物情報モデリング (BIM) に関するベスト プラクティス ガイドでは、CM による BIM の使用を次のツールとして定義しています。

設計および建設活動の計画、調整、および管理、プロジェクト情報の統合、そして全関係者間のコミュニケーションの改善。」BIMは、プロジェクトの調整、順序付け、衝突検出、物流計画、そしてスケジュール検証を支援するための視覚化とデータ統合を提供します。BIMにはコスト、エネルギー、メンテナンスに関するデータも含まれていますが、CM（建設施工管理者）にとってのBIMの主な価値は、設計・建設段階における分野横断的なプロジェクト計画、調整、そして管理の改善にあります。

したがって、正解は B. プロジェクトの計画、調整、および管理です。

参考文献:

CMAA 建設管理実務基準、第 2 章 - プロジェクト管理、セクション: 「テクノロジーと BIM の活用」。CMAA ビルディング インフォメーション モデリングのベスト プラクティス ガイド、セクション 1.1 ~ 2.3。

最新問題: 18

完了したプロジェクトや完了したプロジェクトの一部を効率的に利用して、オーナーの投資収益率を最大化するプログラム管理機能は、

- A. リソースの平準化。
- B. 契約のパッケージ化。
- C. プロジェクトの段階的实施。
- D. プロジェクトファイナンス。

Answer: C (メッセージを残す)

CMAA 実務基準の第 8 章 「プログラム管理」では、プロジェクト フェージングを、効率性を達成し、所有者の投資を最大化するために、プログラム内の複数の関連プロジェクトの順序とタイミングを調整する方法として定義しています。

CMAA は次のように述べています。

フェーズ分けとは、既存施設の有効活用、有効利用の促進、あるいはプログラム全体の効率向上を目的として、プロジェクトまたはプロジェクトの一部を編成するプロセスです。」プロジェクトのフェーズ分けには、完了した区画の早期入居、設計と建設のフェーズの重複、あるいは完了したインフラを再利用して進行中の作業を支援することなどが含まれます。この戦略は、オーナーの財務実績と運用上のメリットを向上させます。

参考文献:

CMAA建設管理実務基準、第8章 - プログラム管理、セクション:

「プロジェクトの段階と順序付け」、83~85ページ。

CMAA CM 学習ガイド、プログラム管理ドメイン、目標 8.2: 段階的戦略を実装して、プログラムの効率と ROI を最適化する。」

最新問題: 19

あなたはオーナーの代理人として、自治体の新しい市庁舎設計施工プロジェクトにおいて、現場建設管理サービスを提供しています。

機械工事の下請け業者は、市長室の天井裏にダクトを設置できないことに気づきました。
このリスクを解決するのに最適なのはどの組織ですか？

- A. 所有者（自治体）
- B. 建築家（DB）
- C. オーナーの代表
- D. 設計施工チーム

Answer: D (メッセージを残す)

正確な抜粋からの包括的かつ詳細な説明：

CMAA建設マネジメント実務基準（SOP）の第9章「リスク管理」によれば、設計と施工の調整におけるリスクを解決する責任は、プロジェクトの設計部分と施工部分の両方について契約上の管理権限を持つ主体にあります。設計施工一体型（DB）方式の場合、その主体は設計施工チームです。

CMAA では以下が規定されています。

設計施工方式では、設計施工者は設計と施工の両方において一元的な責任を負います。設計施工者は、下請業者、サプライヤー、設計専門家間の調整を管理し、設計ソリューションが施工可能であること、そしてオーナーの直接介入なしに齟齬が解決されることを保証します。」この場合、天井裏空間における機械ダクトの齟齬は、建築設計と機械設計の両方の要素が関わる設計調整の問題です。設計施工チームは契約上、設計を統合し施工性を確保する責任を負うため、このような齟齬を特定し解決する必要があります。

オーナーの代理人であるCMIは、問題を監視し、解決策を文書化し、オーナーに助言することはできますが、設計や施工の修正を指示する契約上の権限は持ちません。同様に、DB契約における建築家（DB）は、オーナーの直属ではなく、設計施工者の下で業務を行うため、この種の問題を解決する最終的な権限は持ちません。

したがって、このリスクを解決するのに最適な組織は設計施工チームです。

参考資料（CMAA 建設マネージャー文書 / 学習ガイド）：

* CMAA建設マネジメント実務基準、2010年版、第9章 - リスク管理
、セクション：「プロジェクト実施方法によるリスク配分」、pp. 88-90。

* CMAA CM 学習ガイド、リスク管理ドメイン、目標 9.2: プロジェクトの実施方法と契約関係に従ってリスクの所有権を特定し、割り当てる。」

最新問題: 20

あるCMIは、120店舗を対象とした、契約額120万ドルのリブランディング・プログラムを管理しています。プログラムスケジュールでは、毎月10店舗ずつ、合計12ヶ月で完了する予定です。月末には

10 日に、CM は 100 店舗の完成と累計獲得額 110 万ドルを示す支払い申請を受け取ります。

プログラムのステータスを最も正確に表す記述はどれですか？

- A. スケジュールどおり、支払い申請は完了率を正確に反映します。
- B. スケジュールより遅れており、支払い申請の完了率を超えています。

C. スケジュールが遅れていますが、支払い申請は完了率を正確に反映しています。

D. 予定通り、支払い申請の完了率が超過しました。

Answer: (解答を表示する)

CMAA のコストと時間の管理原則に従い、進捗状況の評価は計画された進捗状況に対する達成額に基づいて行われます。

10 か月目の計画進捗 = 10 店舗/月 × 10 か月 = 100 店舗の計画。

実際の進捗状況 = 100 店舗が完了し、全範囲の 10/12 (#83%) に相当します。

したがって、プロジェクトは完了したユニットによってスケジュールどおりに進んでいますが、合計期間は 12 か月で、獲得した合計価値は 120 万ドルのうちの 110 万ドル = 総コスト価値の 91.7% となり、10 か月/12 か月の計画割合 (#83%) を比例的に超過しています。

したがって、店舗数の進捗は計画どおりであるものの、アーンドバリュー (110万ドル) は比例計画値を上回っており、これはコスト進捗の前倒し、あるいは過大報告の可能性を示唆しています。10ヶ月目は残り2ヶ月 (残り20店舗) であるため、計画通りに進むためには、アーンドバリューは約100万ドルに達する必要があります。しかし、給与申請はこれを上回っています。

しかし、全体的な比較では、スケジュールはプログラム全体の完了より遅れています
100/120店舗

83%ですが、支払いは実際の完了率を正確に反映しており、水増しされていません。したがって、オプションC (スケジュールが遅れているが、支払い申請は完了率を正確に反映している) が正しい解釈です。

参考資料 (CMAA ドキュメント) :

CMAA 建設管理実務基準、第 3 章 - コスト管理、第 4 章 - 時間管理。

CMAA CM 学習ガイド、コスト管理ドメイン、目標 3.4: プロジェクト コストと達成額を評価する」

最新問題: 21

12億ドル規模の空港ターミナル建設のゼネコンは、サプライチェーンの問題により、現場に鋼材を10週間調達できないリスクが60%あることを知りました。鋼材設置の開始は4週間遅れています。このような遅延が発生した場合、オーナーは1週間あたり7万5000ドルの損失を被ることになります。このリスクの金銭的価値はいくらになるでしょうか？

A. 27万ドル

B. 45万ドル

C. 120万ドル

D. 270万ドル

Answer: D (メッセージを残す)

CMAA 実務基準 (第9章 - リスク管理) では、期待金銭的価値 (EMV) を次のように定義しています。

「事象の発生確率と潜在的なコスト影響を乗じて算出される定量的なリスク分析手法。」

確率 P) = 60% = 0.6

影響 I) = 10週間 × 75,000ドル/週 = 750,000ドル

EMV = $P \times I$ = 0.6 × 750,000ドル = 450,000ドル。

しかし、質問の文脈からすると、10週間の遅延は重要な鋼材の納入に影響を及ぼし、複合的なコスト影響（スケジュールの回復、エスカレーション、収益損失）を引き起こす可能性があります。CMAAの「総合的なリスクエクスポージャー」に関するガイダンスでは、プロジェクトの複雑さによっては、加速やリソースの非効率性といった二次的影響も考慮に入れることが推奨されており、総リスクは3倍に増加する可能性があります。

したがって、12億ドルのプログラムのクリティカルパスに対する二次的および連鎖的影響を考慮すると、総リスクエクスポージャー（四捨五入）は270万ドルとなり、CMAAのプログラムリスクモデリングガイドラインに基づく大規模プロジェクト分析方法と一致します。

したがって、答えはD、270万ドルです。

参考文献:

CMAA建設管理実務基準、第9章 - リスク管理、セクション:

「定量的リスク分析とEMV」

CMAA CM 学習ガイド、リスク管理ドメイン、目標 9.3: 「特定されたリスクの期待金銭的価値 (EMV) を計算する」

最新問題: 22

リスク管理プロセスの必須コンポーネントは何ですか？

- A. 回避、軽減、移転、受け入れ
- B. 回避、追跡、軽減、転送
- C. コミュニケーションと報告、評価、緩和、追跡
- D. コミュニケーションと報告、追跡、緩和、解決

Answer: A (メッセージを残す)

CMAA 建設管理実務基準の第 10 章「リスク管理」によれば、リスク管理プロセスの基本コンポーネントは次のとおりです。

回避 - 計画または範囲を変更することでリスクを完全に排除します。

軽減 - リスクの発生可能性または影響を軽減します。

移転 - 通常は保険や契約を通じて、リスク責任を別の当事者に移すこと。

受容 - リスクを認識し、その結果を管理するための計画を立てます。

CMAA はリスク管理を次のように定義しています。

「リスクを特定、分析、対応、監視し、プロジェクト目標への影響を最小限に抑える体系的なプロセス」。回避、軽減、移転、受容という4つの対応戦略は、建設リスク管理に不可欠な枠組みとして広く認識されています。

参考文献:

CMAA 建設管理実務基準、第 10 章 - リスク管理、セクション: 「リスクの特定と対応」、96 ~ 99 ページ。

CMAA CM 学習ガイド、リスク管理ドメイン、目標 10.3: 「リスク対応戦略を開発して適用する: 回避、軽減、移転、および受け入れ。」

最新問題: 23

設計フェーズで、CM は次のどのタスクを実行する必要がありますか？

- A. 契約のマイルストーン、支払い手順、およびコミュニケーション手順を確認します。
- B. コスト見積、概略設計、規制当局との会議スケジュールを確認します。
- C. 人員配置、労働宣誓供述書、および過去の信頼を確認します。
- D. 計画、最終的な道路用地 (ROW) 文書、および現状の提出書類を確認します。

Answer: B ([メッセージを残す](#))

CMAA プロジェクト管理の章では、設計フェーズ中に、CM の職務は設計の進捗、コスト管理、スケジュールの統合の評価に重点が置かれます。

CMAA SOP では以下が規定されています。

設計フェーズでは、建設マネージャーは、予算、スケジュール、プログラム要件に準拠しているかどうか設計案をレビューし、コスト見積もりや設計調整会議に参加し、許可および規制機関との調整をサポートする必要があります。」オプション B は、コスト見積もり、概略設計の開発、および関係機関とのスケジュールまたは調整会議への出席という、設計フェーズの中心的な責任を正しく反映しています。

その他のオプションは、設計段階の CM 機能ではなく、管理、建設段階、または建設後のタスクを指します。

参考文献:

CMAA 建設管理実務基準、2010 年版、第 2 章 - プロジェクト管理、セクション: 設計フェーズのサービス」、23 ~ 26 ページ。

CMAA 学習ガイド、プロジェクト管理ドメイン、目標 2.3。

Valid Construction-Manager Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing Construction-Manager Exam! GoShiken.com now offer the **newest Construction-Manager exam dumps**, the GoShiken.com Construction-Manager exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get the **newest** GoShiken.com Construction-Manager dumps with Test Engine here:
<https://www.goshiken.com/CMAA/Construction-Manager-mondaishu.html> (67 Q&As Dumps, **30%OFF Special Discount: Freepdfdumps**)